

令和6年3月19日

徳島市におけるゼロカーボンシティの実現に向けた協定の締結について

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、徳島市及びエフビットコミュニケーションズ株式会社と「徳島市におけるゼロカーボンシティの実現に向けた協定」を締結いたしましたので、お知らせいたします。

徳島市は2023年12月8日に、2050年までに徳島市の温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指すことを宣言しました。本協定では、当行と徳島市、エフビットコミュニケーションズ株式会社が、密接な連携のもと、相互協力して、ゼロカーボンシティの実現に寄与することを目的といたします。

当行は引き続き、「人、地域、社会と、ともに成長し続けている銀行」を目指し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 連携の範囲

- ・再生可能エネルギー設備の導入に関すること
- ・再生可能エネルギーの利用促進に関すること
- ・環境に配慮した交通対策に関すること
- ・カーボンニュートラルに向けた市民の意識啓発に関すること
- ・脱炭素先行地域の選定に向けた取組に関すること
- ・その他協定の目的を達成するために必要なこと

2. 協定先概要

商号	エフビットコミュニケーションズ株式会社
代表者	代表取締役 吉本 幸男
本社	京都府京都市南区東九条室町 23
設立日	昭和39年8月1日
主な事業内容	・エネルギー関連事業 ・情報通信関連事業

※エフビットコミュニケーションズ株式会社は徳島市の脱炭素先行地域調査検討業務に係る公募型プロポーザル方式において受託候補者となっている。



【協定締結式の様子】左から徳島大正銀行 代表取締役頭取 板東豊彦、徳島市長 内藤佐和子様、エフビットコミュニケーションズ株式会社 代表取締役 吉本幸男様

※SDGs 「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」

17の目標と169のターゲットから構成される2030年までの世界共通目標のこと。

貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和的社会など、持続可能な開発のための諸目標を達成すべく様々な取組みを行なっています。



以上